

# 【事業名】平成29年度潮芦屋再生可能エネルギー一面的利用事業化申請

## (1) 事業概要

主な事業者	パナホーム株式会社
事業地	兵庫県芦屋市涼風町
施設名称	スマートシティ潮芦屋D4街区
面的利用エリア面積	約32007.92m <sup>2</sup>
主な再生可能エネルギー	太陽光発電
面的利用先	電気
主な導入設備	自営線設備・高圧一括受電設備・住宅設備（太陽光発電・蓄電池・HEMS）
事業期間（稼働予定）	平成29年9月～32年2月（31年2月稼働予定）
省エネ効果見込	省エネ量：182kL/年、省エネ率：100%

## (2) 事業の特徴

- パナホームが開発する潮芦屋スマートシティD4街区（117戸）に太陽光発電・蓄電池・HEMSを全住戸に搭載し、蓄電池をネットワークにつなぎ、街区全体のエネルギー利用の**面的制御・電力融通+VPP制御**を行い、各住戸の太陽光発電を街区全体で地産地消有効活用を図る**日本初のマイクログリッドシステム**を実現する。

## (3) 導入効果

- 高圧一括受電及び蓄電池制御により電力料金20%削減
- 自営線を活用した面的な太陽光発電や蓄電池制御による再生可能エネルギーの地産地消
- 自営線内での蓄電池からの逆潮流による住戸間電力融通

## (4) 事業イメージ

### 潮芦屋スマートシティ展開



D4街区を対象に117住戸で展開

潮芦屋スマートシティ  
「人と人がつながり、生きるエネルギーがつながる街。」

住戸完結のエネルギーシステム

面的利用のエネルギーシステム

## (5) 面的利用概要

### 潮芦屋スマートシティ マイクログリッドシステム概要図

